

二酸化炭素 (CO₂) 排出量算定係数表

今回の技術資料は二酸化炭素 (CO₂) 削減量算定のための係数表で、報告書などの作成に便宜のためのものです。

燃料及び電力	CO ₂ 排出係数		標準発熱量	炭素排出量	
	1単位当たりの排出量	発熱量ベース			
	単位	ton-CO ₂ /単位	ton-CO ₂ /GJ	GJ/単位	t-C/GJ
原油	1kl	2.62	0.0686	38.2	0.0187
ガソリン	1kl	2.32	0.0671	34.6	0.0183
灯油	1kl	2.49	0.0678	36.7	0.0185
軽油	1kl	2.62	0.0686	38.2	0.0187
A重油	1kl	2.71	0.0693	39.1	0.0189
B・C重油	1kl	2.98	0.0715	41.7	0.0195
液化石油ガス (LPG)	1t	3.00	0.0598	50.2	0.0163
石油系炭化水素ガス	1000Nm ³	2.34	0.0521	44.9	0.0142
液化天然ガス (LNG)	1t	2.70	0.0495	54.5	0.0135
LNGを除く天然ガス	1000Nm ³	2.08	0.0510	40.9	0.0139
原料炭	1t	2.60	0.0898	28.9	0.0245
一般炭 (輸入炭)	1t	2.41	0.0906	26.6	0.0247
無煙炭	1t	2.54	0.0935	27.2	0.0255
コークス	1t	3.24	0.1078	30.1	0.0294
都市ガス13A	1000Nm ³	2.28	0.0506	45.0	0.0138
都市ガス12A	1000Nm ³	2.12	0.0506	41.9	0.0138
都市ガス6A	1000Nm ³	1.48	0.0506	29.3	0.0138
都市ガス6B	1000Nm ³	1.06	0.0506	20.9	0.0138
都市ガス5C	1000Nm ³	0.95	0.0506	18.8	0.0138
電力	1000kWh	0.555	—	—	—

各燃料量・熱量・電力量に上表のCO₂排出係数を乗じると二酸化炭素排出量 (ton-CO₂) が求められます。

電力の換算係数は官報により、不明の場合は0.555t-CO₂/1000kWhとします。

気体燃料の場合は標準状態での体積を用います。

液化石油ガス (LPG) の時、使用量がm³表示の場合は密度を2.07kg/m³としてtonに換算します。

この表は地球温暖化対策の法律に伴う温室効果ガスの排出量の算定に関する政令を基に環境省が作成したものに準じています。